

令和 5（2023）年度 資源評価調査状況報告書（新規拡大種）

シロギス日本海

対象水域	日本海（秋田～鳥取）	参画機関名	水産研究・教育機構 水産資源研究所 底魚資源部、秋田県水産振興センター、山形県水産研究所、新潟県水産海洋研究所、富山県農林水産総合技術センター水産研究所、石川県水産総合センター、鳥取県水産試験場
------	------------	-------	---

(1) 調査の概要

- ・ 機構は生物情報の収集、各県漁獲情報の集約を実施
- ・ 各県は漁獲統計の収集を実施

(2) データ収集状況

各機関により、令和4年度評価で用いた情報に加え、以下の通り情報収集を実施

- ・ 秋田県では2003年以降の月別漁法別漁獲量を収集済み
- ・ 山形県では2021年以降の月別漁法別漁獲量を収集済み
- ・ 新潟県では2021年以降の月別漁法別漁獲量を収集済み
- ・ 富山県では2021年以降の月別漁法別漁獲量を収集済み
- ・ 石川県では主要10港の2021年以降の月別漁法別漁獲量を収集済み
- ・ 鳥取県では2011年以降の月別漁法別漁獲量を収集済み
- ・ 機構は各府県収集の統計値の整理を実施

(3) 生物学的特性

- (1) 分布・回遊：令和4年度評価報告書（https://abchan.fra.go.jp/wpt/wp-content/uploads/2023/03/report_2022_239.pdf、2023年11月21日閲覧）を参照
- (2) 年齢・成長：同上
- (3) 成熟・産卵：同上
- (4) 被捕食関係：同上

(4) 備考

- ・ 資源評価調査報告書については令和4年度に作成および公表済み（https://abchan.fra.go.jp/wpt/wp-content/uploads/2023/03/report_2022_239.pdf、2023年11月21日閲覧）
- ・ 地域によっては漁獲統計に計上されない遊漁による採捕が採捕量全体の30%に近いという推定値もあり、モニタリング体制の検討が必要